



に し し ょ う

西小だより

ホームページはこちら→



「^{つよ}強く^{ただ}正しく^{すこ}健やかに」^{れい わ}令和4年^{ねん}12月23日(金)^が第12号^に校長^{だい}都外川^{こう} 潔^と 都外川^{きよし} 潔^{きよし}

来年度は学校創立150周年。そして、コミュニティスクールへ移行します！

令和4年もあと数日となりました。保護者の皆様、地域の皆様には今年も西大村小の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

また、12月17日(土)の池田湖畔マラソン大会の実施に向けて、主催の西大村小学校区青少年健全育成協議会の皆様、本校PTA地域交流部の皆様をはじめ多くの皆様に、数ヶ月前から計画・準備を進めていただきました。本当にありがとうございます。残念ながら、当日は雨天のため中止となりましたが、本校の子どもたちはこの大会に向けて、そして大会中止後も、運動場での持久走の練習を一生懸命がんばりました。また、「がんばれー！」と温かく応援する姿も、本当に素晴らしいと思いました。子どもたち一人一人の、がんばる精神力と体力が、確実に向上したことをありがたくおもっています。



しゅうぎょうしき 終業式には、つぎ 次のようなことを話しました。

この2学期にも、みなさんのよいところをたくさん見ることができて、うれしくおもっています。今日、みなさんがいただく通知表にも、それぞれのよさが書かれています。たとえば…「困っている友達に優しく寄り添っていました。」「教室に入るときにも明るいあいさつをしていて、気持ちがいいです。」「漢字をただ書くだけでなく、『間違えやすい漢字』や『覚えにくい漢字』コーナーを作るなど工夫して練習していました。」「など…先生たちはみなさん一人一人のよさをしっかり見えていますよ。

ただ、残念ながら、「いやなことを言われた…」など悲しいことがあったり、「いやなことをしてしまった…」などと反省することがあった人もいるのではないのでしょうか。

私も子どもの頃に悲しいことがありました。人権集会で途中まで話しましたが覚えていますか？(人権集会で話したこと…私は子どもの頃に、胸の骨が大きくなる病気になりました。手術して切ったのですが、手術前に学校で体操服に着替えていたところ、同じクラスの子から、「何それ…気持ち悪い！奇形だ！」と言われました。とても悲しかったことを、50年くらいたった今でも覚えています。実は、今から10年ほど前、TSUTAYAで本を選んでいたら、その本人から声をかけられたのです。私は、どうしたと思いますか？この続きは終業式に話しますね…。)

続きを話しますね。懐かしそうに笑顔で話しかけてくる彼の顔を見ながら、私は、こう思いました。(きっと、あのときのことなど、覚えていないのだろうし、そもそも気にしていないのだろう。)そして、話をしているうちに、いろいろと楽しかった思い出もよみがえってきました。その後はお互いの家に招待して食事をし、楽しい時間を過ごしました。あのときの悲しい思いは今も忘れませんが、自分の気持ちの中では、彼を許すことにしました。自分も、知らず知らずのうちに、人にいやな思いをさせたことがきつとあったと思います。みんなお互いにいやなことがあるかもしれないけれど、人を許すことで解決できることもあると思います。みなさん、新しい年とともに、心も新たにしていきましょう。